

令和4年4月分（1件）

【館山市高齢者等配食サービスについての要望】

| | |
|-----------|---|
| 内容 | <p><きっかけ> 私達が少しお世話をしているおばあさんは市の配食サービスを何年も頼んでいます。その方から昨年末に「贅沢言って悪いけど、飽きてきちゃって、たまには違う弁当屋さんの弁当も食べてみたい。館山市ではずっと同じ弁当屋さんでね、けど最近は館山にはいろんな老人用の弁当屋さんがあるように思えるけどなんでかねえ？周りでも同じこと言う人結構いるよ」というお話を聞き、そこで私達はご高齢者の幸せな生活に少しでも役立てばと思い、館山市の配食サービスについてネットで調べたり、この件に詳しい方に話を聞いたりして、これは変えたほうが良いのではないかという結論にいたり、金丸市長様にご要望をさせていただくことになりました。<提案> 現在館山市は、1業者のみに委託していますがこれを、プロポーザル審査で基準点以上の業者のうち上位2～3業者に委託することはできないでしょうか？配食サービスを実施している他の自治体では、現在、1営利業者のみに委託している所はかなり減少しています。木更津市を例にとると配食予定数（木更津市：19000食 館山市：22000食）は少なく、面積は館山市より広いが3業者に委託しています。勝浦市は2業者に委託しています。このことから館山市でも可能だと思われます。なお、現在の館山市の仕様書及び審査基準が非常に細かい部分まで決まっております、改定したほうが良い部分が多いと感じます。これが新規プロポーザル参加業者の少ない要因の一つだと思われます。これも木更津市の仕様書は参考になると思われます。<複数業者に委託した場合のメリット> 1.これが最大のメリットですが、利用者が業者を選択（個人的には手続き等の為2か月毎の希望業者選択がベターだと思われます。）でき、食の幸せに繋がると思われます。2.危機管理上メリットがあります。新型感染症や台風等により1店舗が配食不能になっても他の業者が配食可能であればある程度カバーできます。3.予算削減になります。現在は仕様書にある最高額の793円で委託していますが、木更津市は700円です。館山でも700円で委託できると思われます。複数業者に委託すれば競争原理が働き、お弁当の質が落ちることは考えにくく、逆に良くなると思われます。この93円の差額は1年間約210万円になり、他の福祉関連経費に充てることも可能になります。<ご高齢者の幸せのために早急に検討していただけると幸いです。></p> |
| 回答 | <p style="text-align: right;">【R4.4.18 受理】</p> <p>館山市の配食サービス事業は、食事を作れない高齢者等の食生活の改善及び健康の増進を図ること、また一人暮らしの高齢者等の見守り及び安否確認、このふたつを目的として実施しています。</p> <p>そのため、最大週5日の配達、利用者がそのまま食することが可能な状態での配達、ご飯やわかめ・きざみ食の選択、手渡しでの配達（利用者の状況確認やコミュニケーションへの努力を含む）、回収形式の容器・発泡スチロール箱に入れての配達等といった細かい条件をクリアできる配達業者を選定し、委託をしております。</p> <p>配食サービス利用者が配食業者を選択できることが、利用者（高齢者等）の食の幸せにつながるというご指摘も理解しますが、配食業者を複数にした場合は1事業者あたりの配食数が減少することになり、そのことに伴い食材の調達単価、1食あたりの光熱水費などの諸経費が増加するなど、契約単価の上昇が危惧されるところです。</p> <p>また、現在委託している業者につきましては、新型感染症や台風等による危機管理体制についても問題ないことを確認しています。</p> <p>なお、館山市で行っている配食サービスは、月曜日から金曜日の希望日の昼食のみの配達となっておりますので、希望日以外の日、または朝食・夕食で個人的に別の食事を手配していただくなどして気分転換をしていただくのも一つの方法かと思われます。</p> <p>このたびは、貴重なご意見をいただきありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">【R4.4.27 回答】</p> |